



45210-XGER-KOSO ACTIVE GATE BRAKE SYSTEM KIT

for HONDA CIVIC Type R

取扱説明書

当製品をご使用される皆様へ

この度は、無限製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用される前に必ず本書を読み、注意点等十分ご理解の上ご使用下さい。



警告

- 当製品のブレーキパッドには、ウェアインジケータ(ブレーキパッド残量警告装置)が装着されておりません。
定期的にパッドの残量、その他異常がないか点検して下さい。
万一異常が認められた場合は、大変危険ですのでご使用を中止して下さい。
※残量が2mm以下になったら必ず交換して下さい。
- 摩耗限度を超えたブレーキパッドは本来の制動力を発揮できない恐れがあるばかりでなく、ブレーキディスクローターを傷めたり、重大な事故等を引き起こす可能性があり、きわめて危険ですので絶対に使用しないで下さい。
- 当製品のブレーキディスクローターの摩耗限度は片側1mmです。スリット深さが1mmですので、スリット形状が確認できなくなったら必ず交換して下さい。
定期的にブレーキディスクローターの摩耗具合、その他異常がないか点検して下さい。
万一異常が認められた場合は、大変危険ですのでご使用を中止して下さい。
- 摩耗限度を超えたブレーキディスクローターは本来の制動力を発揮できない恐れがあるばかりでなく、重大な事故等を引き起こす可能性があり、きわめて危険ですので絶対に使用しないで下さい。



注意

- 交換直後は、パッドとブレーキディスクローターに「馴染み」が出ていないため、一般的に若干制動力が低下します。「馴染み」が出るまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- 当製品のブレーキディスクローターは表面にシルバー色のコーティングが施してあります。このまま使用されても制動力上の問題はありません。
- 当製品は、一般的なノーマルパッドとは異なり、制動性能重視のため、ブレーキノイズ・ダスト・摩耗の性能に関して劣る場合があります。
- ブレーキ部品は重要保安部品です。交換作業は認証工場で行って下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

【営業時間 9:00~18:00】

Tel. 048-462-3135

Fax. 048-462-3121



45210-XGER-KOSO ACTIVE GATE BRAKE SYSTEM KIT

for HONDA CIVIC Type R

取 付 説 明 書

当製品の組込み作業を行う皆様へ

この度は、無限製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取り付け前には、本書をよく読みご理解の上、正しくお取り付け下さい。
取り付け後は、本書と取扱説明書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに部品類の不足や破損のない事を確認して下さい。
2. 取り付け前に型式の確認を行って下さい。当製品は、各車種ごとに専用設計をしておりますので、適応車種以外への取り付けは行わないで下さい。
[適応車種] シビック タイプR EK9
3. ブレーキ部品は重要保安部品です。交換作業は陸運局認定の整備工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

【営業時間 9:00~18:00】

TEL. 048-462-3135 FAX. 048-462-3121



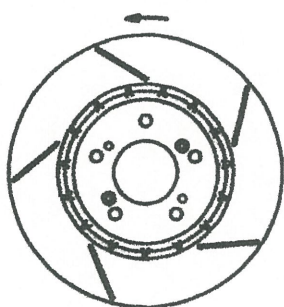
警 告

- 走行直後に交換作業を行うと、ディスクローターやパッドが非常に高温になっており大変危険です。交換作業は必ず十分冷えてから行って下さい。
- パッドの摩擦材にはあらゆるファイバー(繊維質)が含まれており、これらの粒子が手に刺さる恐れがあります。交換作業の際は、必ず軍手等の手袋をご使用下さい。
また、パッドからの研磨粉・摩耗粉の飛散により、体内への侵入が考えられますので、十分な注意が必要です。

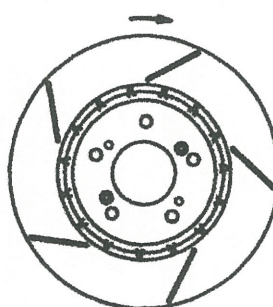
【構成部品】

- ①ブレーキディスク R
- ②ブレーキディスク L
- ③キャリパASSY. R
- ④キャリパASSY. L
- ⑤ブレーキパッド
- ⑥マイクロメッシュブレーキラインR
- ⑦マイクロメッシュブレーキラインL
- ⑧断熱シート
- ⑨オイルボルトパッキン
- ⑩取付・取扱説明書

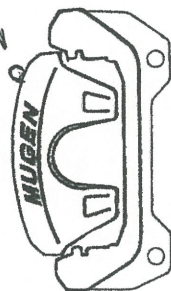
② L側
回転方向（前進時）



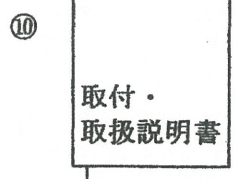
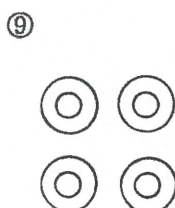
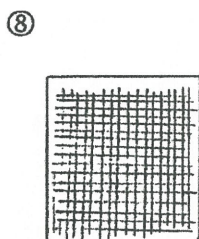
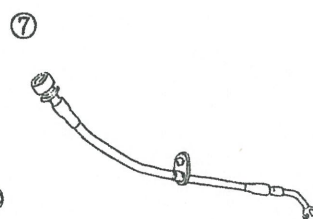
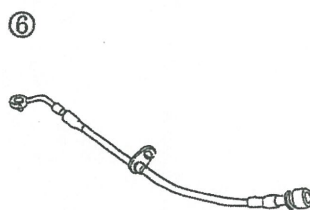
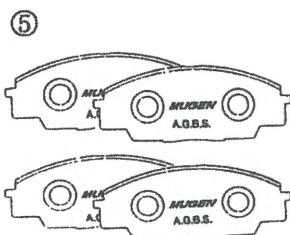
① R側
回転方向（前進時）



④ L側
エア抜きバルブ上向き



③ R側
エア抜きバルブ上向き

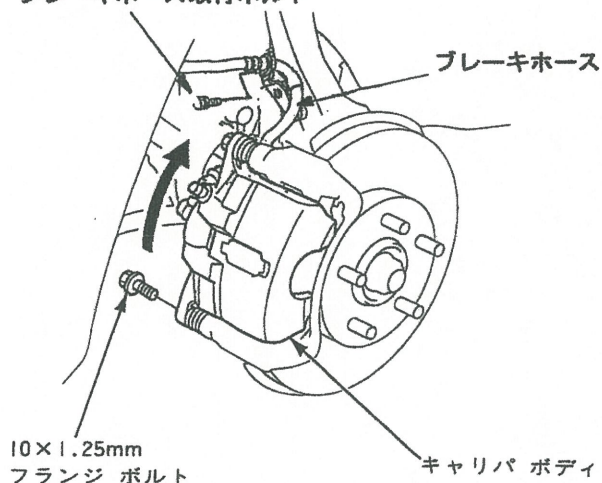


純正パーツの取り外し

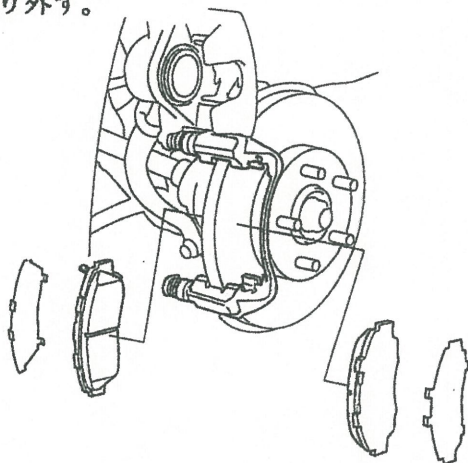
注意:ブレーキ ディスクとパッドの摺動面に油脂類を付着させないこと。

- ①ブレーキホース取付ボルトをナックルから外す。
- ②10mmフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディを持ち上げる。

ブレーキホース取付ボルト

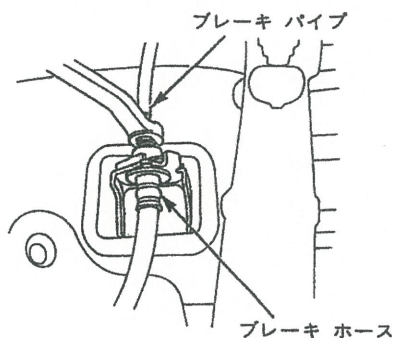


- ③キャリパ ボディを針金等で固定する。
- ④キャリパ ブラケットからパッドとパッド シムを取り外す。

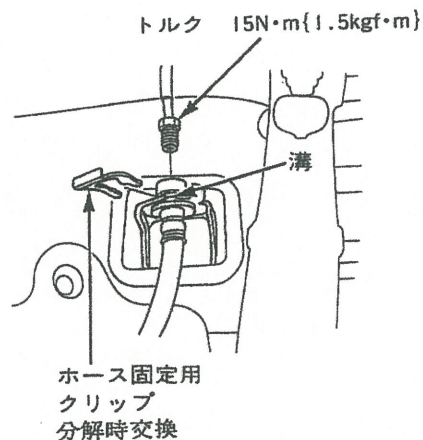


- ⑤キャリパ ボディを元の位置に戻し、10mmフランジ ボルトを仮締めする。
- ⑥ブレーキホースとブレーキパイプの接続を外す。

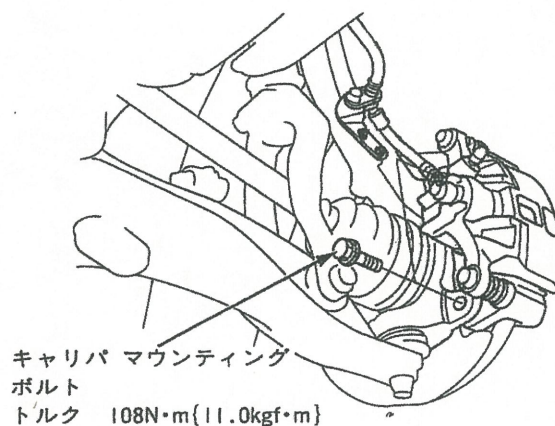
注意:ブレーキフルードは塗装面を痛めるため、部品等につ着させないこと。付着した場合は、すぐに水で洗い流すこと。また、ブレーキフルードの流出を防ぐため、ホース、ジョイント部をカバーしておくこと。



- ⑥ブレーキホースの溝からホース固定用クリップを取り外す。

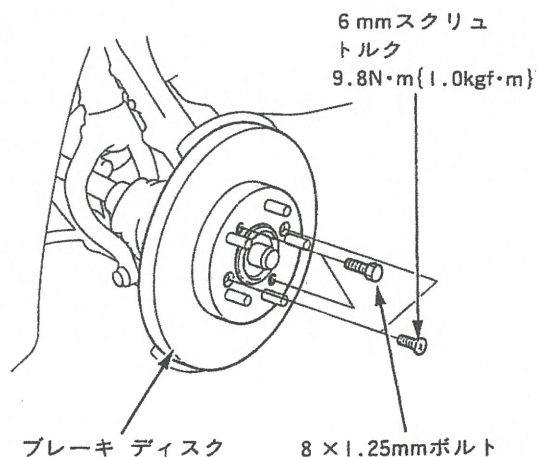


- ⑦キャリパブラケットとナックルを固定しているキャリパマウンティングボルトを外し、キャリパASSY、ブレーキホースを外す。



- ⑧ブレーキディスクから6mmスクリュを外し、ブレーキディスクを取り外す。

※ブレーキディスクが外しにくい場合は、8×1.25mmボルト2本を下図のように取り付け、平均的に締込んでハブからブレーキディスクを取り外す。

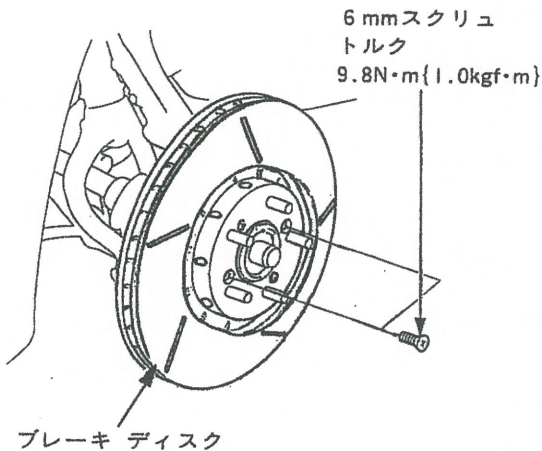


ACTIVE GATE BRAKE SYSTEMの取り付け

注意:ブレーキ ディスクとパッドの摺動面に油脂類を付着させないこと。
ブレーキフルードは塗装面を痛めるため、部品等に付着させないこと。付着した場合は、すぐに水で洗い流すこと。

- ①無限ブレーキディスクを取り外しと同じ要領で取り付ける。

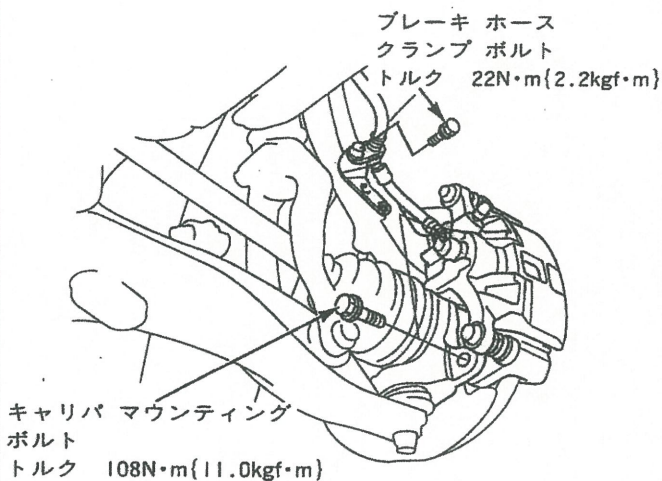
注意:R、Lを間違えないよう注意すること。また、ブレーキディスク取り付け時には、取り付け面の錆、異物等を取り除き、清掃してから取り付けること。



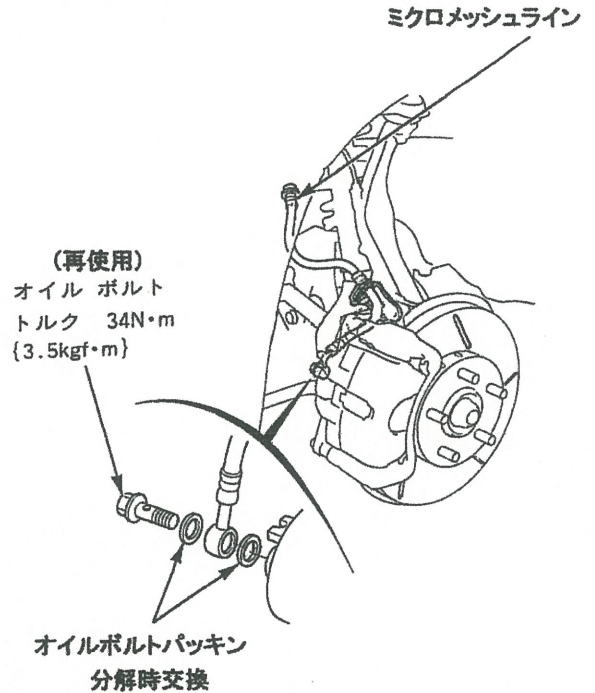
- ②無限キャリパASSY. をキャリパマウンティングボルトで取り付ける。

注意:R、Lを間違えないよう注意すること。

- ③マイクロメッシュブレーキラインをナックルに取り付ける。

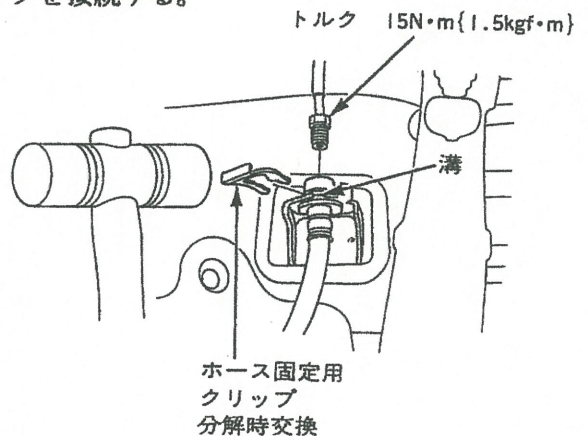


- ④マイクロメッシュブレーキラインをオイルボルトと付属のオイルボルトパッキンでキャリパに接続する。

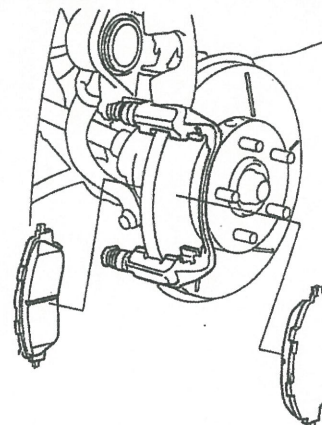


- ⑤ホース固定用クリップをマイクロメッシュブレーキラインの溝に取り付けてホースを固定する。
注意:マイクロメッシュブレーキラインを無理にねじって取り付けないこと。

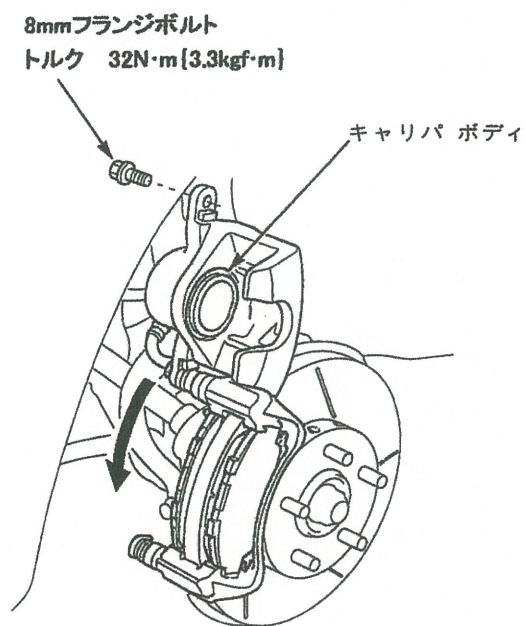
- ⑥マイクロメッシュブレーキラインにブレーキパイプを接続する。



- ⑦キャリパ ピン六角部をレンチで保持して下側の8mmフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディを持ち上げ、無限ブレーキパッドを取り付ける



- ⑧キャリパボディを元の位置に戻し、キャリパピン六角部をレンチで保持して8mmフランジボルトを締め付ける。



- ⑨ブレーキフルードを補給しエア抜きを行う。

- ⑩マスタ シリンダ リザーバタンクのブレーキフルード量を点検する。

- ⑪取り付け後、ブレーキホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。